

剥き出して、生かす。

糸井版
櫻州合邦辻

せつしゅうがっほうがっじ

木ノ下歌舞伎

2023年7月1日[土] 14:00開演
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

作:菅専助、若竹笛躬

監修・補綴・上演台本:木ノ下裕一

上演台本・演出・音楽:糸井幸之介[FUKAIPRODUCE羽衣]

出演:内田慈 土屋神葉

谷山知宏 永島敬三 永井茉莉奈 飛田大輔 石田迪子 山森大輔

伊東沙保 西田夏奈子 武谷公雄

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

主催:
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

叶匠壽庵



平和堂



木の家専門店
谷口工務店



生と死、聖と俗。

〈昔〉と〈今〉の往還が、都市に生きる人々の“生”を照らし出す。

説経節『しんとく丸』『愛護の若』や能『弱法師』など

を元にした浄瑠璃作品『摂州合邦辻』。

古来より脈々と語り継がれてきたこの名曲・物語を、

糸井幸之介の音楽・演出×木ノ下歌舞伎のタッグにより、

ふたたび現代に紡ぎ直す音楽劇。

三度目の再演となる今回は、台本の増補と新曲を追加した

〈決定版〉こと2020年バージョンのキャストが再結集。

古典を現代に呼び覚ます“運動”を続ける

木ノ下歌舞伎のひとつの到達点が、今ここに。

木ノ下歌舞伎

糸井版 摂州合邦辻

せつしゅうがっぼうがっじ

作:菅専助、若竹笛躬 監修・補綴・上演台本:木ノ下裕一

上演台本・演出・音楽:糸井幸之介(FUKAIPRODUCE羽衣)

音楽監修:manzo 振付:北尾亘

【キャスト】

内田 慈 土屋 神葉

谷山 知宏 永島 敬三 永井 茉梨奈

飛田 大輔 石田 迪子 山森 大輔

伊東 沙保 西田 夏奈子 武谷 公雄

【スタッフ】

舞台美術:鳥次郎、角浜有香

照明:吉本有輝子

音響:星野大輔 衣裳:大野知英

ヘアメイク:須山智未 補綴助手:稲垣貴俊

舞台監督:大鹿展明

制作:本郷麻衣、木原里佳※、柘谷雄一郎※ ※ロームシアター京都

メインビジュアル:外山央 宣伝写真・動画:吉次史成

宣伝ヘアメイク:板垣実和 宣伝衣裳:大野知英

企画制作:ロームシアター京都、木ノ下歌舞伎/一般社団法人樹来舎

製作:ロームシアター京都

共同製作:穂の国とよはし芸術劇場PLAT、KAAT神奈川芸術劇場

主催:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

ロームシアター京都レパトリー作品(初演2019年/再演2020年)

◎木ノ下歌舞伎

歴史的な文脈を踏まえつつ、現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信する団体。あらゆる視点から歌舞伎にアプローチするため、主宰である木ノ下裕一が作品の補綴・監修という立場をとりつつ、さまざまな演出家による作品を上演するというスタイルで、京都を中心に2006年より活動を展開している。

『三人吉三』で、読売演劇大賞2015年上半期作品賞にノミネート。

【ご来場される方へお願い】

滋賀県等のガイドラインに基づいて公演を実施します。発熱、体調不良の場合は、来館をお控えください。感染症拡大防止にご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【託児サービスのご案内】

対象:1歳以上、5歳以下

利用料金:お子様おひとりにつき1,000円

開設時間:13:30~公演終了後30分まで

申し込み方法:6月24日(土)までにびわ湖ホールチケットセンター TEL 077-523-7136(10:00~19:00)にお申込みください。

◎各種観劇サポートを予定しています

詳しくはびわ湖ホールHP
<https://www.biwako-hall.or.jp/>
をご覧ください。

【臨時バス運行のお知らせ】

びわ湖ホール→JR大津駅

運行時間:終演後/発車場所:びわ湖ホール前

運賃:大人210円 小児110円(2023年3月1日現在)

【びわ湖ホールへの交通のご案内】

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、

または「湖岸線」約5分(大津商工会議所前下車。徒歩約4分)

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、

または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

【駐車場のご案内】

有料849円 24時間営業

料金:4時間まで毎時210円

4時間以降毎時110円

木ノ下歌舞伎が満を持して初登場!!

関西ではびわ湖ホールだけ!!



©東直子

【あらすじ】

大名・高安家の跡取りである俊徳丸は、才能と容姿に恵まれたがゆえに異母兄弟の次郎丸から疎まれ、継母の玉手御前からは許されぬ恋慕の情を寄せられていた。そんな折、彼は病にかかり、家督相続の権利と愛しい許嫁・浅香姫を捨て、突然失踪してしまう。しばらくして、大坂・四天王寺に、変わり果てた俊徳の姿があった。彼は社会の底辺で生きる人々の助けを得ながら、身分と名を隠して浮浪者同然の暮らしをしていたのだ。そこに現れる、浅香、次郎丸、玉手と深い因縁を持つ合邦道心。さらに、誰にも明かせない秘密を抱えたまま消えた玉手が再び姿を見せた時、物語は予想もしない結末へと突き進む。

【公演日時】

2023年7月1日(土) 14:00開演(13:30開場/17:00終演予定)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール

【チケット料金】

一般3,850(3,300)円 青少年(24歳以下)1,650円

【全席指定・税込】 ※()内は友の会会員料金

【チケット取り扱い】

びわ湖ホールチケットセンター <https://www.biwako-hall.or.jp/>

TEL 077-523-7136(10:00~19:00)※火曜日休館、休日の場合は翌日。

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 【Pコード518-089】

ローソンチケット <https://l-tike.com/> 【Lコード51601】

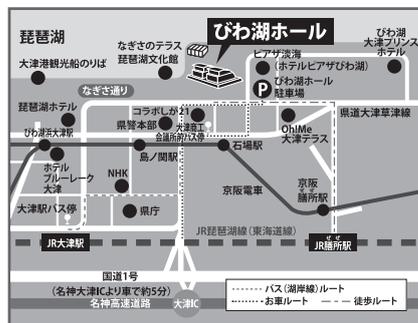
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>(座席選択サービスあり)

【チケット発売日】

一般:2023年4月15日(土) 10:00~

友の会優先:2023年4月13日(木) 10:00~<ネットチケット・電話受付のみ>

※6歳以上入場可。5歳以下のお子様には、託児サービスがございます。詳しくは下記をご覧ください。※友の会料金のチケットはびわ湖ホールでのみ取扱。友の会優先発売期間中の窓口販売はありません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音声をお楽しみいただけます。



滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号

TEL 077-523-7133(代)

<https://www.biwako-hall.or.jp/>

